

【お詫びと訂正】

取扱説明書におきまして、記述の間違いがございました。

ここにお詫び申し上げるとともに、次のとおり訂正させていただきます。

ページ	内 容																													
	【誤】	【正】																												
33	用紙の吸入や排出を行う	用紙の吸入や排出を行う 注)用紙後途中に途中で止まることがあります、故障ではありません、しばらくすると動きだします。																												
85	5 用紙ガイドを単票テーブル左端に突き当たるまで左側に寄せる	5 用紙ガイドをラベル 部の位置に合わせておくと用紙セット範囲の目安になります。 用紙ガイドを使用しないときは、単票テーブル左端に突き当たるまで左に寄せてください。																												
87	用紙に関するご注意 ・単票セットフリーで使用できる用紙は下記のサイズです。 用紙幅 100 ~ 364mm(はがき ~ B4 サイズ)	用紙に関するご注意 ・単票セットフリーで使用できる用紙は下記のサイズです。 用紙幅 100mm 以上 注 1 注 1) 用紙のセットできる範囲は 368mm です。 この範囲にセットできる用紙をお使いください。																												
113	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">記号</th> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">寸法(mm)</th> </tr> <tr> <th>単票セットフリーの場合は</th> <th>単票セットフリーオンの場合は</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> </tr> <tr> <td>F</td> <td>用紙幅</td> <td>55 ~ 420</td> <td>100 ~ 364</td> </tr> </tbody> </table>	記号	項目	寸法(mm)		単票セットフリーの場合は	単票セットフリーオンの場合は	F	用紙幅	55 ~ 420	100 ~ 364	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">記号</th> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">寸法(mm)</th> </tr> <tr> <th>単票セットフリーの場合は</th> <th>単票セットフリーオンの場合は</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> </tr> <tr> <td>F</td> <td>用紙幅</td> <td>55 ~ 420</td> <td>100 以上 注 6)</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 6) 用紙のセットできる範囲は 368mm です。 この範囲にセットできる用紙をお使いください。</p>	記号	項目	寸法(mm)		単票セットフリーの場合は	単票セットフリーオンの場合は	F	用紙幅	55 ~ 420	100 以上 注 6)
記号	項目			寸法(mm)																										
		単票セットフリーの場合は	単票セットフリーオンの場合は																											
...																											
F	用紙幅	55 ~ 420	100 ~ 364																											
記号	項目	寸法(mm)																												
		単票セットフリーの場合は	単票セットフリーオンの場合は																											
...																											
F	用紙幅	55 ~ 420	100 以上 注 6)																											
180	印字ヘッド 通常モード 5 億打 / ピン 高複写モード 1 3 億打 / ピン 高複写モード 2 3 億打 / ピン	印字ヘッド 通常モード 5 億打 / ピン(ANK、漢字印字時) 高複写モード 1 3 億打 / ピン(ANK、漢字印字時) 高複写モード 2 3 億打 / ピン(ANK、漢字印字時) 注)通常モードの印字でも FMPR5400 では 40%、FMPR5600 では 18% の黒率を越えると自動的に高複写モード 1 になります。																												

【単票セットフリーご使用上の注意】

用紙左端位置に関する注意

プリンタのラベル 部(「単票セットフリー」の用紙セット範囲)に対して、用紙の左端を下部の で示す位置にセットした場合、用紙は吸入後排出されます、 で示す位置にセットしてください。

用紙ガイドをラベル 部の位置に合わせておくと用紙セット範囲の目安になります。

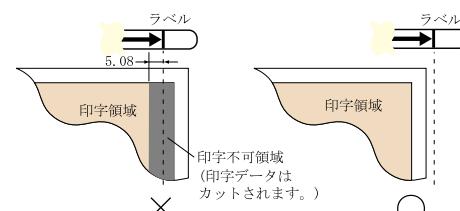
用紙ガイドを使用しないときは、単票テーブル左端に突き当たるまで左に寄せてください。



注) プリンタのラベル 部(「単票セットフリー」の用紙セット範囲)付近に用紙をセットする場合、用紙ガイドと単票テーブルの隙間に用紙の先端がもぐり込む場合がありますので注意してください。

用紙左端位置に関する注意

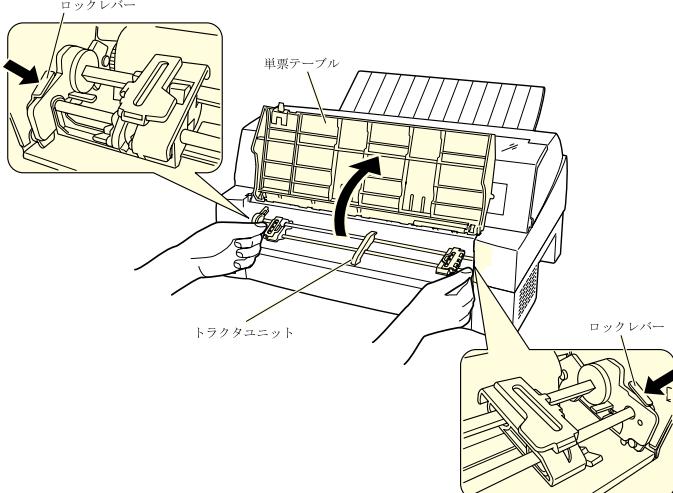
プリンタラベル 部(「単票セットフリー」の用紙セット範囲)に対して、用紙の右端を下記の で示す位置にセットすると、印字データがカットされることがあるので、 の位置にセットしてください。



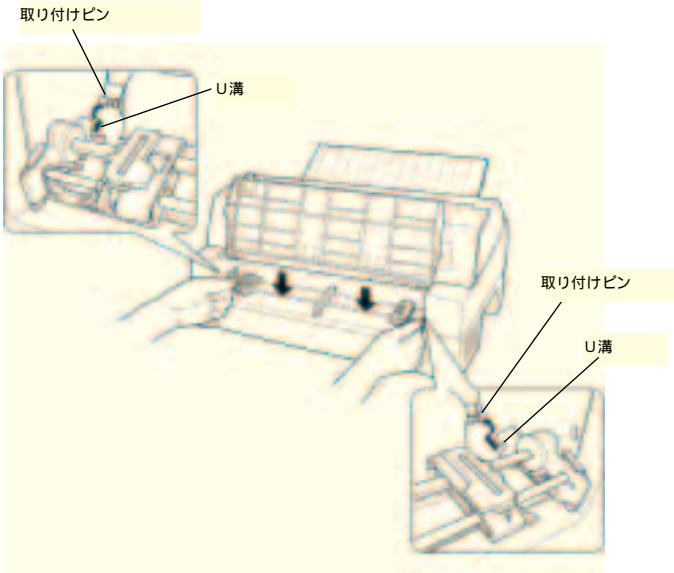
ページ	内 容
123	<p>【誤】</p> <p>単票セットフリーOFF時の手差し単票、カットシートフィーダで使用する単票、連帳の場合のプレプリント禁止領域</p>
	<p>【正】</p> <p>単票セットフリーOFF時の手差し単票、カットシートフィーダで使用する単票、連帳の場合のプレプリント禁止領域</p>

・裏面もご覧ください。

【トラクタユニットの取り外し】
トラクタユニットの取り外しは、以下の操作方法により行って下さい。

ページ	内 容
168	<p>3 トラクタユニットを取り外す</p> <p>単票テーブルを開きます。トラクタユニットの左右にあるトラクタフレーム部のロックレバーを押してロックを外した状態で、上方に持ち上げてトラクタユニットを外します。</p> 

【トラクタユニットの取り付け】
トラクタユニットの取り付けは、以下の操作方法により行って下さい。

ページ	内 容
175	<p>ガイド</p> <p>トラクタユニットの取り付けを以下に示します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) トラクタユニット左右のU溝をプリンタの取り付けピンに合わせます。（左側の取り付けピンの溝に合わせて取り付けます。右側の取り付けピンには、溝はありません。） 2) トラクタユニット手前側のシャフトを押し下ろして取り付けピン2にロックレバーによりロックせます。  <p>3) 下図のように取り付けピン2にトラクタユニットの左右のロックレバーによりトラクタユニットが、固定されていることを確認してください。</p> 